

菅平小・中学校では非違行為防止研修に取り組んでいます。

私たち菅平小・中学校教職員は、子どもの人権を尊重するために、非違行為ゼロ宣言を職員室に掲示し、子ども達が安心して学べる教育環境作りに努力しています。

本年度の取り組み状況

- 1 「菅平小・中学校非違行為ゼロ宣言」を確認・掲示する。
- 2 小集団による討議を月1回実施し、各自の課題を明確にした取り組みを紹介する。
(職員会)
- 3 出張出発時や退勤時に「交通安全に気をつけて、慌てないように」と声掛けをし合う。⇒声掛け運動の実施
- 4 毎週月曜日の職員朝会で「各自の非違行為防止宣言」を発表し合う。
- 5 毎月、各自のコンプライアンス宣言を確認し押印する。

菅平小・中学校

非違行為ゼロ宣言

私たちは、教育公務員として教育現場からの非違行為根絶を目指し、子ども達が安心して学べる環境作りと教育に尽力していきます。

平成 27 年 4 月 1 日

菅平小・中学校職員一同

具体的な取り組み

【共通テーマ】全職員が気軽に声を掛け合える環境を維持し、体調や表情等についても留意し合える職員集団とする。

- 1 日頃の生活の中で気をつける場面について、小集団で話し合った。
- 2 職員一人ひとりで自分の取り組み目標を設定し、話し合った。
- 3 本校の非違行為防止マニュアルを作成し職員全体で確認し合った。
- 4 毎月、「非違行為の根絶に向けて」の事例をもとに小集団で話し合ってきた。

成果

- 1 討議を小集団で行うことは、全員が日頃の思いを遠慮せず出し合う場となっている。
- 2 付箋紙を使って非違行為を区分けし、防止策を考えたことにより、各自が自分の取り組みを絞り込み易くなった。
- 3 「非違行為の根絶に向けて」を読み合い、小集団で話し合うことで、人ごとではなく自分事としてとらえる意識が芽生えてきている。
- 4 本校は特に通勤路が長いいため運転には十分注意するよう話し合ってきたが、学校を出る時に全員で「声掛け」を行うことにより、気持ちの面でもゆとりが生まれ、より安全運転に留意しようという意識が高まっている。

